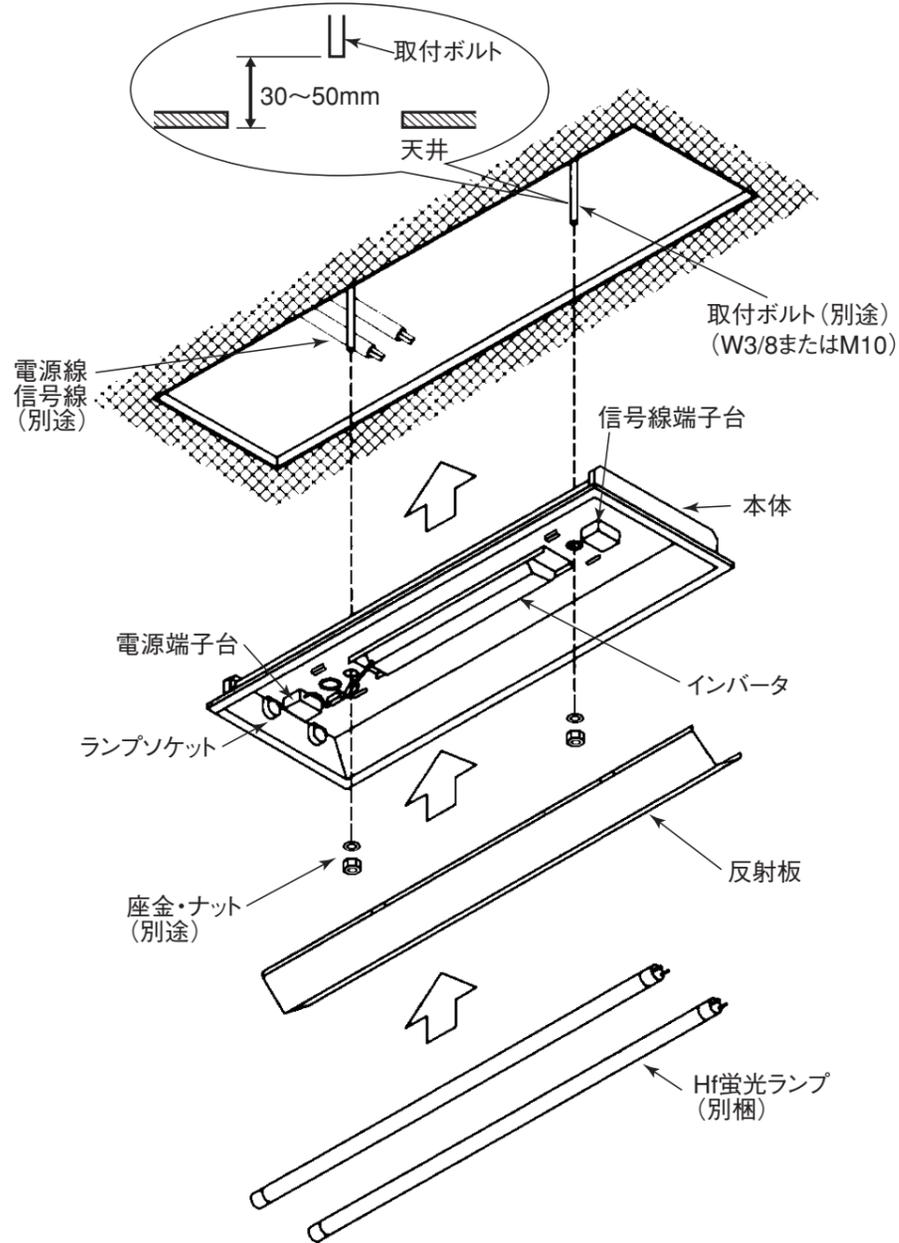


各部のなまえと取付かた **警告** 器具の取付けは取扱説明書に従い行う（不確実な取付けは、器具落下・感電・火災の原因）



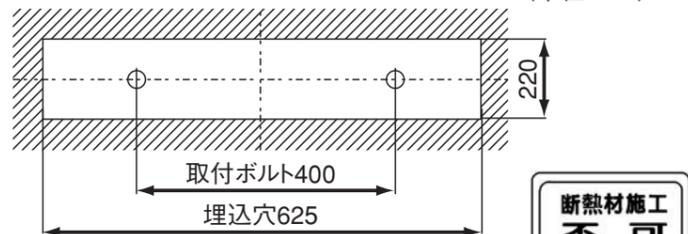
1 取付前の確認

器具質量に十分耐えるよう、取付ボルトの強度を確保する。

警告
器具の取付けは質量に耐える所に取付ける（落下の原因）

2 天井に埋込穴をあける

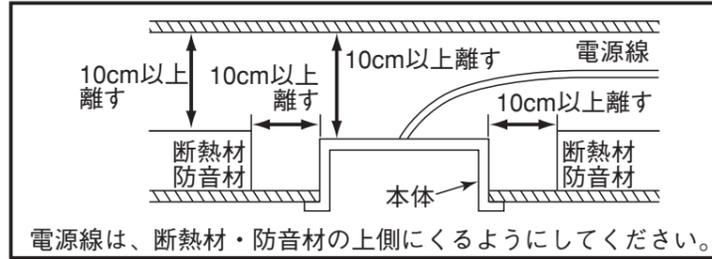
埋込穴、取付ボルトを図のように用意する。（単位:mm）



警告
断熱施工天井に取付けない（火災の原因）



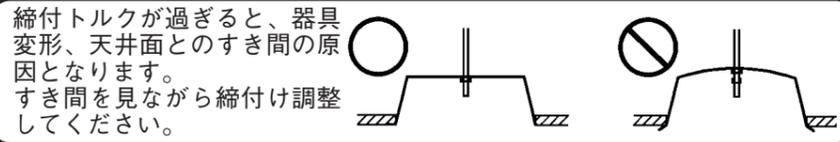
断熱材・防音材をご使用の場合は、次の取付条件をお守りください。



3 器具本体をボルトに取付ける

- 使用する電源穴に付属のコードブッシュをはめ込む。
- 電源線・アース線・信号線を器具本体のブッシュ付穴から引き込んでおく。
- 本体を取付ボルトに確実に取付ける。ナットの締付トルクは0.7~1N・mです。

警告
取付けが不完全な場合落下の原因



4 電源線を電源端子台に接続する

- 電源線を電源端子台の差し込み穴に確実に差し込む。

警告
接続が不完全な場合は、接続不良による発熱により火災の原因

警告
アース工事は電気設備の技術基準に従い行う（アース工事が不完全な場合は感電・火災の原因）

<D種（第3種）接地工事が必要です。>

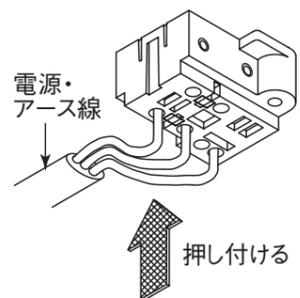
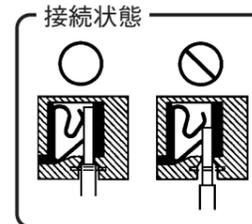
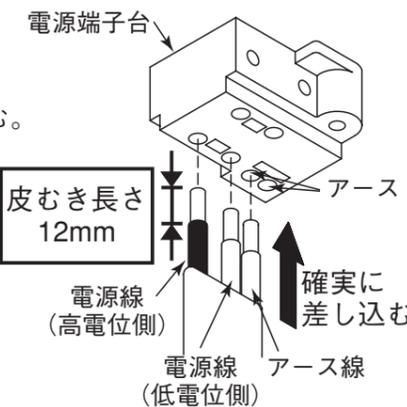
- 電源端子台の容量は20Aです
- 適合電線：φ1.6mm単線 φ2.0mm単線

警告
送り配線は照明器具専用とし、容量を確認して接続する（容量を超えると電源端子台が過熱・損傷し火災の原因）

警告
電源の接続は適合太さの電源線を指定長さに被覆をむき、1本ずつ速結端子の奥まで差し込む（差し込み不十分は接触不良により火災・感電の原因）

- 電源線（アース線）の挿入部は反射板との当たりを防ぐため電源端子台に押し付けるように小さく曲げる。

- 電源線接続の速結端子の電源線を取り外すときは、幅6mmのマイナスドライバーを、はずし穴にまっすぐに差し込んでください。



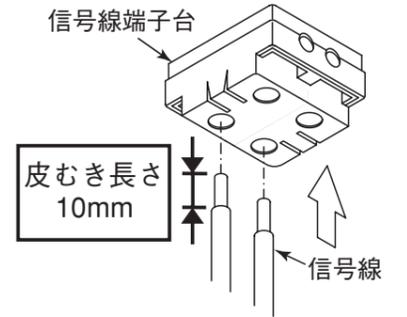
5 信号線を信号線端子台に接続する

信号線を信号線端子台の差し込み穴に確実に差し込む。

適合信号線 φ0.9mm~φ1.2mm CPEV-1P

接続が不完全な場合、動作不良の原因となります。

警告
信号線端子台には電源線を接続しない（過熱・損傷し火災の原因）

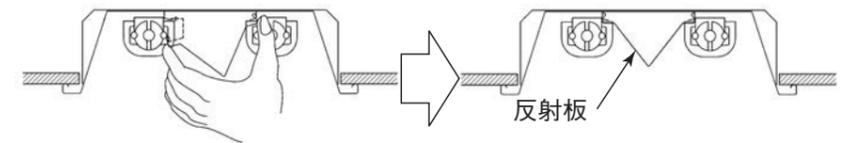


6 反射板を取付ける

警告
反射板取付けの際は電線を挟まない（絶縁不良により感電・火災の原因）

注意
取付けが不完全な場合落下の原因

- 反射板の角穴を本体の取付爪に片側2ヶ所を引っ掛け、反射板をつまみながら、もう一方の角穴を取付爪にはめこむ。



7 ランプを確実に取付ける

ランプピンをソケットに差し込み、90°回転させ、ランプを確実に装着する。
※「5.反射板を取付ける」参照

注意
取付けが不完全な場合落下の原因

8 オプションの取付け

- オプションを取付ける場合は、本体側面にある角ロックアウトを抜く。
- この器具は各種オプション（別売）が取付け可能です。目的に合ったオプションをカタログご参照の上ご使用ください。

